

長野県議会における新たな総合5か年計画に関する主な意見・提言

意見・提言（平成23年2月定例会）

健康福祉の分野においても現行計画を検証しながら新たな計画の策定に臨んでもらいたい。

新たな計画を策定する中で、環境に関することは大きなウェイトを占めてくると思う。

炭素エネルギーを自然エネルギーに転換する知事の「信州エネルギー自給」戦略は、大変興味深い論点。長期的な視点から挑戦に値すると捉えている。

インターネット販売の拡大、郊外の大型店など商業の形態が変化し続ける一方で「買い物弱者」なる言葉もクローズアップされている。中心市街地の活性化は、期待通りの効果が上がっていないのが現状

TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）に参加すれば、県内の農業や農村も大きな影響を受ける。